様式第１号（第６条関係）

まちなか住宅建築取得計画認定申請書

年　　月　　日

　函館市長　様

認定申請者

住　　所

氏　　名

電話番号

　住宅建築取得計画の認定を受けたいので，函館市まちなか住宅建築取

得費補助金交付要綱第６条第１項の規定により，関係書類を添えて申請

します。

１　申請に係る敷地

　　地名地番　函館市　　町　　番

２　住宅建築取得計画

　　別紙のとおり

様式第１号（別紙）

住宅建築取得計画

１　取得する敷地

|  |  |
| --- | --- |
| 地名地番 | 函館市　　町　　番 |
| 敷地面積 | ㎡ |

※１「敷地面積」の欄は，建築基準法第４２条第２項，第３項または第５項の規定により道路

とみなされる部分を除いた面積を記載してください。

２　取得する住宅

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取得方法 | 新築 | 購入 | |
| 街区符号・  住居番号 | － | ①函館市　　町　　番　　号  ②現時点で未決定 | |
| 建築年月日 | － | ①　　　　年　　月　　日　②現時点で未完了 | |
| 耐震基準への  適合状況 | － | 【S56.5.31以前に工事に着手したものである場合】  耐震診断結果  ①耐震基準に適合　②耐震基準に不適合 | |
| 購入にあわせて  実施する  増築等の有無 | － | 住宅以外の部分を住宅とする用途の変更 | 有・無 |
| 床面積の要件に適合させるための増築 | 有・無 |
| 耐震基準に適合させるための改修等 | 有・無 |
| 種別 | ①一戸建ての住宅  ②兼用住宅（住宅以外の部分の用途： ） | | |
| 構造・規模 | 造　・　地上　　階，地下　　階建て | | |
| 床面積 | 居住の用に供する部分：　　　　㎡  住宅の部分　　　　　：　　　　㎡  その他の部分　　　　：　　　　㎡  延べ面積　　　　　　：　　　　㎡ | | |

※２「建築年月日」の欄は，購入する住宅が新築された際に交付された検査済証の交付年月日

を記載してください。

※３　増築等を実施する場合における「種別」「構造・規模」「床面積」の各欄は，当該増築

　　等を実施した後の内容を記載してください。

３　取得に係る費用

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 不動産売買契約 | 種別 | ①敷地　②住宅と敷地　③住宅と敷地を個々に契約 |
| 契約の予定年月日：　　　　年　　月　　日  契約予定額：　　　　　　円  売　主：（住所または所在地）  （氏名または団体名および代表者名） | |
| 新築工事の請負契約 | 契約の予定年月日：　　　　年　　月　　日  契約予定額：　　　　　　円  請負者：（住所または所在地）  （氏名または団体名および代表者名） | |

※４「不動産売買契約」の欄の種別が③の場合は，住宅と敷地のそれぞれの不動産売買契約の

内容を２段書きで記載してください。

４　共有名義人に関すること（所有者が２人以上となる場合にのみ記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 共有名義人１  （認定申請者） | 持分（住宅）：　　分の  持分（敷地）：　　分の |
| 共有名義人２ | 住　所：  氏　名：  持分（住宅）：　　分の  持分（敷地）：　　分の  当該住宅への居住：する・しない |
| 確認事項 | □　認定申請者が共有名義人を代表して要綱に定める  各種手続および補助金の受領を行うことについて，  共有名義人となる者全員で合意している。  ※合意している場合は，□にチェックを入れてください。 |

※５　共有名義人が３人以上となる場合は，別紙に必要事項を記入して添付してください。

５　取得および入居等の予定日

|  |  |
| --- | --- |
| 所有権の登記  の予定日 | 所有権（保存・移転）登記申請の予定日  敷地：　　　　年　　月　　日  住宅：　　　　年　　月　　日 |
| 入居予定日 | 取得した住宅への入居予定日：　　　　年　　月　　日 |
| 取得した住宅への入居に伴って行う住所変更手続き  の予定日 | 【住民票の住所の変更】  転居届の予定日：　　　　年　　月　　日 |
| 【取得した住宅・敷地の不動産登記における所有者の住所の変更】  所有権登記名義人住所変更登記申請の予定日：　　　　年　　月　　日 |

※６「所有権の登記の予定日」の欄は，本計画に基づき認定申請者が取得する住宅および敷地

　　の所有権を保存または移転する際に行う登記申請の予定日を記載してください。

６　活用する関連制度等

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅または敷地  の取得に係る  融資の利用 | ①任意の住宅ローン等　　③フラット３５地域連携型  ②フラット３５　　　　　④融資の利用なし |
| 関連する  他の補助金制度  の活用の有無 | ［本計画に関連して空家を解体する場合など］  ①函館市空家等除却支援補助金：有・無 |
| ［移住者が本計画に基づき空家を取得して改修する場合など］  ②函館市空家等改修支援補助金：有・無 |
| ［本計画に基づき住宅を取得してリフォームする場合など］  ③函館市住宅リフォーム補助金：有・無 |
| ［認定申請に先立ち，住宅の売主等が耐震診断をする場合など］  ④函館市木造住宅耐震診断支援事業補助金：有・無 |

※７「フラット３５」は，民間金融機関と住宅金融支援機構が提携して提供する全期間固定金

　　利の住宅ローンをいいます。

※８「フラット３５地域連携型」は，フラット３５を利用する場合において，市と住宅金融支

　　援機構が連携して行う金利の引下げ制度をいいます。

７　パンフレット等への写真の掲載

|  |
| --- |
| 本申請に係る住宅および敷地の写真を，市が事例として紹介する目的で  パンフレット，ホームページ，その他の資料等に掲載することについて  □　同意します　　□　同意しません　※いずれかにチェックを入れてください。 |

８　その他特記事項

|  |
| --- |
|  |